

福祉サービス第三者評価結果の公表事項

評価機関（評価機関認証No.）	社会福祉法人 福井県社会福祉協議会（福井福祉評価認証第1号）
評価調査者研修番号	第10-24号、第14-12号、第10-1号

【基本情報】

①施設・事業所情報

名称：福井県済生会乳児院	種別：乳児院
代表者氏名：橋本 幸代	定員（利用人数）： 23（12） 名
所在地： 〒918-8235 福井市和田中町徳万26番地	
TEL：0776-30-0300	ホームページ：https://www.fukui-saiseikai.com/nyujin/about/
〔施設・事業所の概要〕	
開設年月日 昭和47年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会	
職員数	常勤職員： 29 名 非常勤職員 8 名
専門職員	（専門職の名称） 嘱託医 1名
	施設長 1名 看護師 5名 保育士 12名 臨床心理士1名 保育士3名 夜間専門保育士2名
	個別対応職員 1名 家庭支援専門相談員 2名
	管理栄養士 1名 調理師 3名 里親支援専門相談員 1名
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）
	ほふく室（1） 寝室（2） 観察室（1） スプリンクラー 全室冷暖房完備 ほふく室寝室床暖房完備 調乳室 保育ステーション ホール等

②理念・基本方針

<p>理念「すべては子どもの笑顔のために考える」</p> <p>基本方針 1.子供の個性を尊重し、心身共に健康な子どもに育てます 2.子どもの家庭復帰や養育相談等に応じ、家庭・里親支援を継続的に行います 3.子どもが安心して生活できるよう健全な運営に努めます 4.子どもの人権を尊重し、いかなる差別や虐待も許さず、不適切なかかわりをしないよう、愛情をもって接します 5.地域のニーズに即した地域支援活動「子育て短期支援事業」「病後児保育事業」を行います。</p>

③施設・事業所の特徴的な取組

<p>子育て短期支援事業 ショートステイ・トワイライト 病後児保育事業</p>

④第三者評価の受審状況

評価実施期間 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会	令和 5 年 5 月 25 日（契約日）～
	令和 6 年 2 月 21 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期） 令和2年 11月	4 回（令和2年度）

⑤総評

<p>【特に評価の高い点】</p> <p>（養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組） 組織的にPDCAサイクルに基づく養育・支援向上への取り組みを実施している。SWOT分析した結果や課題は、各自の目標として職員間で共有している。第三者評価結果を分析するグループ3チームが作られ、審査と次の審査の間の2年間の自己評価を実施している。また、その結果を運営委員会で協議・評価し、結果を支部長に報告している。</p> <p>（子ども本位の養育・支援） 入所児童の日常生活場面ごと（入浴、排せつ等）に留意事項を明記した、プライバシー保護に関するマニュアルを整備し、オムツ交換台の囲いの設置はもとより、ベッド等への名前の記載など子どもが特定されないよう配慮している。入所時、保護者等に対してプライバシー保護に関する資料を配布し丁寧に説明している。なお、希望する保護者には施設名記載のない封筒を使用するなど配慮している。</p> <p>（養育・支援の質の確保） 栄養士が栄養アセスメント（食生活の状況、咀嚼や嚥下の状況、カロリー摂取状況等）を行い、個別の栄養ケアプラン（目標や方法等）を立て、子ども一人ひとりに合わせた離乳食を進めている。</p>

【改善を求められる点】

(事業計画の策定)

事業計画には、事業内容や予算等に関する項目が概略的に明記されているが、各事業の目的や具体的な取組み内容等をわかりやすく説明した資料を作成するなど、職員の理解を促す工夫が望まれる。日常の取組状況や行事など事業所の取組について保護者等への理解を促すため、保護者会等の設置を検討し事業計画書の把握と理解が繋がる取組みが図られることを期待する。

(子ども本位の養育・支援)

担当職員以外に相談できる者(相手方)を保護者に伝えているが、複数の連絡先等に関して具体的に記載された文書の作成を期待したい。

⑥第三者評価結果に対する事業所のコメント

第三者評価は日頃の乳児院における様々な業務や日頃取り組んでいることなどを振り返る機会になります。そのため全職員をチーム分けし、乳児院内の問題点や改善点を話し合うことが出来き、マニュアルの見直し、整理が出来ました。また多職種との話し合いも頻繁に行うことによって業務内容の理解、考えが深まったと思います。

指摘を受けたことについては、職員で話し合いを実施し改善していきたいと思います。

今後も「すべては笑顔のために考える」の理念を実行できるようPDCAサイクルを行い、より良い養育支援が出来るように努めていきたいと思ます。

⑦第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。